

埼玉県

(単位：千円)

事業名・事業区分	15年度予算	事業内容等
公共関与による資源循環モデル事業費	20,601	県環境整備センター内に、PFI及び借地方式により、環境分野で21世紀をリードする先端産業を集積し、民間の有する技術力、経営力と公共の有する計画性、信頼性を生かし、透明性の高い住民合意システムの下に、全国初の総合的「資源循環型モデル施設」を整備する (施設内容) サーマルリサイクル施設、リサイクル・再資源化施設、研究施設、事業基盤、公園・緑地(総面積 35ha) 15年度：都市計画決定、造成、公園工事着工 16年度：建物工事着工、工事監理 18年度：竣工、オープン
彩の国ごみゼロ県民運動推進事業費	20,294	ごみの散乱防止に関する条例」の実効性を高めるとともに、県民的な清掃運動を展開し、広域的かつ総合的なごみの散乱防止対策を推進する
<新規>エコライフ推進事業費	545	レジ袋を不要とする「ノーレジ袋」運動を市町村、業界団体、県民と協働して県内全域で実施
<新規>土砂適正処理監視指導費	60,288	「埼玉県土砂の排出、たい積等の規制に関する条例」を円滑かつ効果的に施行することにより、無秩序な土砂のたい積を防止するとともに、県民の安全を確保し、生活環境を保全する
廃棄物の山の撤去・環境保全対策費	601,663	(1)撤去・環境保全事業 (2)さいたま環境整備事業推進積立金の積み立て
<一部新規>青空再生自動車対策費	1,668,733	(1)青空再生自動車対策事業費 <拡充>青空再生低公害車導入資金融資制度 粒子状物質減少装置装着助成費 <新規>ディーゼル車両の運行規制周知徹底作戦 (2)自動車公害監察員設置指導費
<一部新規>彩の国ふるさとの川再生戦略事業費	359,775	様々な生物が生息し、人々に安らぎを与える、ふるさとの川の再生を図るため、「ふるさとの川再生基本プラン」を策定し、実践活動を推進するとともに、合併処理浄化槽の設置整備及び生活排水対策を強力に推進
<新規>ふるさとの川・湧水保全モデル事業費	1,271	湧水調査、湧水継続監察、新河岸川流域湧水マップ作成
<新規>土壌汚染対策	1,600	政令で定める基準に該当すると想定される土地がある場合、必要に応じ、県で当該土地の汚染確認調査を実施する
ふるさと自然再生事業費	23,196	植生の復元、雑木林の整備、雑木林の保全
トラスト保全対象地保全整備事業費	199,420	加治丘陵・唐沢流域樹林地を「さいたま緑のトラスト基金」により取得し、整備を図る
身近な緑公有地化事業費	68,929	
<新規>グリーン・トレード推進事業費	4,320	県独自のCO2排出量取引制度として、事業者のCO2排出抑制対策のひとつに森林吸収源の買い取りを組み入れる「グリーン・トレード制度(仮称)」を発足する。15年度は、環境防災部と農林部が連携して、県内森林整備の見通しやCO2吸収源量の算定、トレード(森林吸収源取引)の具体的な運用のあり方などを検討し、平成16年度の運用開始を目指す
ブランデンブルク州(ドイツ)学術交流事業費	8,763	両県州の政府・大学・研究機関等の環境分野における学術交流を推進し、両県州の産官学連携による共同研究、技術導入・移転等を促進する
化学物質安全管理促進対策費	11,830	(1)化学物質適正管理対策 (2)環境ホルモン対策
長瀬総合射撃場管理運営事業費	146,947	鉛散弾及び汚染土壌の撤去・無害化等の環境保全対策など
東部リサイクルプラントの整備(剪定枝等の堆肥化)		「自然にやさしい道づくり」の中で、街路樹や剪定枝、刈草の堆肥化のためのプラントを、県営しらこぼと公園の拡張予定区域に設置。全体事業費30,000千円で、15年度に着工・完成。
全県下水道化の推進	61,455,745 (63,210,958)	(1)一般会計 10,041,496 <新規> 利根川右岸流域下水道(仮称)基本計画策定費 24,000 流域下水道特別会計繰出金 10,009,665 下水道事業団出資金等 7,831 (2)特別会計 51,414,249 流域下水道管理費 21,996,393

事業名・事業区分	15年度予算	事業内容等
		雨水幹線管理費 70,000 再生水事業管理費 93,400 県単独流域下水道費 416,968 流域下水道建設事業費 19,028,300 公債費 9,758,188 予備費 51,000
<新規>総合リバー・リネーション センター省エネルギー対策事業	(H16～30、債務負担行為限度額423,585)	県有施設の省エネルギー化を効率的かつ効果的に推進させ、地球温暖化対策への貢献および維持管理費の削減を図るため、PFI方式による民間資金活用型省エネルギーサービス事業を実施。15年度に契約を締結し、省エネ改修工事を実施。16年度からサービスの提供を受ける
<一部新規>地球温暖化防止森林対策	2,864,030	適切な森林整備を進め、森林による二酸化炭素の吸収・貯蔵量を高めるとともに、再生可能な県産木材を有効活用し、二酸化炭素を木材として長期間貯蔵することにより、地球温暖化防止に寄与する
農業集落排水事業	3,960,674	新規3、継続36地区
クリーンエネルギーの供給	369,501	滝沢発電所建設事業
資源循環（浄水発生土のリサイクル）		<新規>新三郷浄水場ストックヤード建設 75,500 <新規>庄和浄水場浄水発生土乾燥ストックヤード実施設計 2,600 庄和浄水場排水処理施設更新II期工事 1,270,815
環境マネジメントシステムの構築		<新規>新三郷浄水場ISO認証取得経費 8,500 <新規>環境会計の導入

千葉県

(単位：千円)

事業名・事業区分	15年度予算	事業内容等
<総合企画部>		
<新規>国際環境整備事業	6,000	
<環境政策課>		
「ちば環境再生基金」推進事業	120,415	自然の荒廃の防止や負の遺産の解消を県民ぐるみで進めるために(財)千葉県環境財団内に設置している「ちば環境再生基金」の造成を推進
地球温暖化防止対策推進事業	1,750 (1,750)	
環境マネジメントシステム推進事業	3,799 (4,162)	
総合的環境学習推進事業	13,600 (15,246)	
環境ホルモン実態調査事業	11,506 (11,506)	
<新規>バイオマス利活用推進事業	50,000 (-)	14年12月に閣議決定された「バイオマス・ニッポン総合戦略」の趣旨に則り、間伐材・でん粉系作物・下水汚泥・食品残渣・家畜糞尿などのバイオマスの利活用の先導的な事業を促進
<大気保全課>		
<新規>自動車交通公害監視指導事業	52,044 (-)	15年度から、県のディーゼル自動車排出ガス対策条例等に基づく新たな規制が施行されることに伴い、条例の円滑かつ適正な施行に向けての体制整備を行う
大気監視事業	597,000 (561,060)	
浮遊粒子状物質対策推進事業	10,000 (17,000)	健康被害が指摘されている浮遊粒子物質(SPM)について、自動車の排出ガスや工場のばい煙など、各発生源からの大気環境への影響を確認することにより、環境基準達成のための効果的な対策を検討
航空機騒音対策事業	51,660 (55,139)	
<環境政策課・大気保全>		

事業名・事業区分	15年度予算	事業内容等
低公害車等普及促進事業	2,592,252 (1,477,498)	都市地域における大気環境の改善やディーゼル微粒子による健康被害の防止のため、バスやトラックなどのディーゼル自動車への粒子状物質低減装置の装着や天然ガス自動車への転換を支援するとともに、低公害車への買い換えのための融資を行う
<水質保全課>		
公共用水域水質監視事業	175,124 (190,123)	水質汚濁防止及びダイオキシン類対策特別措置法に基づき、河川・湖沼などの公共用水域の水質等の常時監視を行う
地下水質調査事業	25,672 (28,870)	
地下水汚染防止対策事業	131,664 (107,372)	
<新規>土壌汚染対策事業	6,600 (-)	
手賀沼浄化事業負担金	79,755 (79,755)	手賀沼の水質浄化を推進するため、流域の8市町と共同して、各種水質浄化対策事業、啓発事業を実施
地盤変動調査精密水準測量事業	97,515 (100,000)	
印旛沼流域水質浄化対策事業	8,000 (13,000)	印旛沼の水質浄化を推進するため、流入河川の上流部に植生による水質浄化事業を実施するとともに、水質浄化の意識啓発を図る
養老川に係る水質保全対策事業	9,700 (12,500)	
地下水における硝酸・亜硝酸性窒素の環境負荷削減対策調査事業	4,600 (5,000)	地下水において環境基準超過が多い硝酸・亜硝酸窒素について、汚染実態を調査するとともに、汚染負荷の削減を推進
<一般廃棄物課>		
一般廃棄物処理施設整備事業補助	591,457 (789,549)	一般廃棄物の適正処理を促進するため、市町村及び一部事務組合が実施する一般廃棄物処理施設の整備に対し助成
合併処理浄化槽設置促進事業補助	802,487 (821,330)	河川や湖沼などの水質浄化を図るため、市町村が実施する合併処理浄化槽の設置促進事業に対して助成
溶融スラグ利用推進事業	4,400 (5,600)	
<産業廃棄物課>		
公的関与による産業廃棄物処理施設整備事業	8,000 (8,000)	民間事業者による産業廃棄物処理施設の設置が困難となっている中、公的関与による施設整備の検討を行い、産業廃棄物の適正処理の確保に向けた中長期的な施設整備のあり方を確立
産業廃棄物不適正箇所原状回復事業	200,000 (200,000)	不法投棄等により堆積された産業廃棄物に起因して、火災や地下水等の汚染、悪臭など、地域住民の生活環境が阻害されることが懸念されていることから、産業廃棄物が不適正に処理された箇所について、原状回復を行う
産業廃棄物不法投棄防止対策事業	159,378 (104,300)	悪質・巧妙化する産業廃棄物の不法投棄の早期発見・早期対応を図るため、24時間体制での監視カメラを実施するとともに、市町村が実施する産業廃棄物悲報投棄対策事業に対し助成
<環境政策課・一般廃棄物課・産業廃棄物課>		
資源循環型社会づくり計画関連事業	896,187 (29,807)	県民や事業者、行政部門など県内のあらゆるセクターと連携しながら、「千葉県資源循環型社会づくり計画」に基づき、各種施策を展開し、千葉県らしい資源循環型社会の構築に向けた社会経済システムづくりや地域づくりを進める <新規>資源循環型社会マネジメントシステム構築事業 2,575 県民・事業者・行政当の各主体の参加の下、環境への負担が少ない資源循環型社会の実現を目指して策定した「千葉県資源循環型社会づくり計画」を湯悪実に進めていくための体制づくりを行う 3R推進事業 8,772 簡易包装実践運動や環境美化キャンペーンなどを通じて、広く県民に3R(リデュース:排出抑制、リユース:再利用、リサイクル:再資源化)の推進を呼びかけ、意識の高揚を図る <新規>循環資源マッチング促進事業 5,000

事業名・事業区分	15 年度予算	事業内容等
< 農林振興課 >		
		廃棄物をはじめとしたリサイクル可能な資源のうち再生利用率の低いものを対象に、供給者(排出者)と需要者(利用者)の結びつけ(マッチング)を促進し、その利用促進を図るための方策を検討 <新規>環境調和型地域振興施設整備費補助 879,840
<新規> 食品リサイクル推進事業	1,200 (-)	食品廃棄物の循環利用システムの確立を図るため、食品関連事業者の排出する食品廃棄物の発生状況と再生利用の実態を調査
< 農業改良課 >		
農林業未利用資源リサイクル研究推進事業	2,800 (3,000)	生物由来の有機性資源である「バイオマス」の循環型利用を積極的に進めていく観点から、家畜ふん尿や農産部・容器包装リサイクル法の残渣など、農林業の生産現場から発生する未利用資源をたい肥や炭化物などの再資源化物として利用する技術を開発
< 園芸農産課 >		
園芸用プラスチック処理対策推進事業	39,413 (39,463)	
< 畜産課 >		
畜産環境保全総合整備事業	394,380	家畜排せつ物の堆肥化施設などの整備を推進し、畜産に起因する環境問題の未然防止と家畜波一説物の有効利用を図る
資源リサイクル畜産環境整備事業	129,372	
< 技術管理課 >		
建設副産物対策事業	21,900 (37,500)	資源の有効活用及び環境負荷の低減を図るとともに、建設発生土・建設排気部・発生の抑制、再利用を図る
< 下水道計画課・下水道建設課 >		
特別会計流域下水道事業	42,749,587 (45,489,085)	河川や湖沼・海域等の公共用水域の水質保全や流域における生活環境の改善を図るため、市町村の実施する関連公共下水道と整合を図りながら、印旛沼・手賀沼・江戸川左岸において、流域下水道の整備を推進。また、江戸川第一終末処理場の整備に本格的に着手する 印旛沼流域下水道 17,892,596 【債務負担行為 2,834,000】 手賀沼流域下水道 11,716,765 【債務負担行為 1,010,000】 江戸川流域下水道 13,140,226 【債務負担行為 900,000】